

圧倒的な合格占有率です。
相対評価であるこの試験において、
合格者の7割がTAC生であるならば、
自分のレベルを比較するためにも
TACで勉強するべきだと思います。

前川 絵里沙さん

66 早期合格をしたかったため、
合格実績がある
TACに決めました。99

八木 絵理乃さん

66 より合格に近い教材・講義でなければ、
これだけの合格者数を輩出することはできないと思い、
私もそうした環境で学習し合格したいと
考えたからです。新井 隆弘さん 99

99 TACの合格者数の多さから
短期で効率的に勉強する
にはここしかないと考えました。66

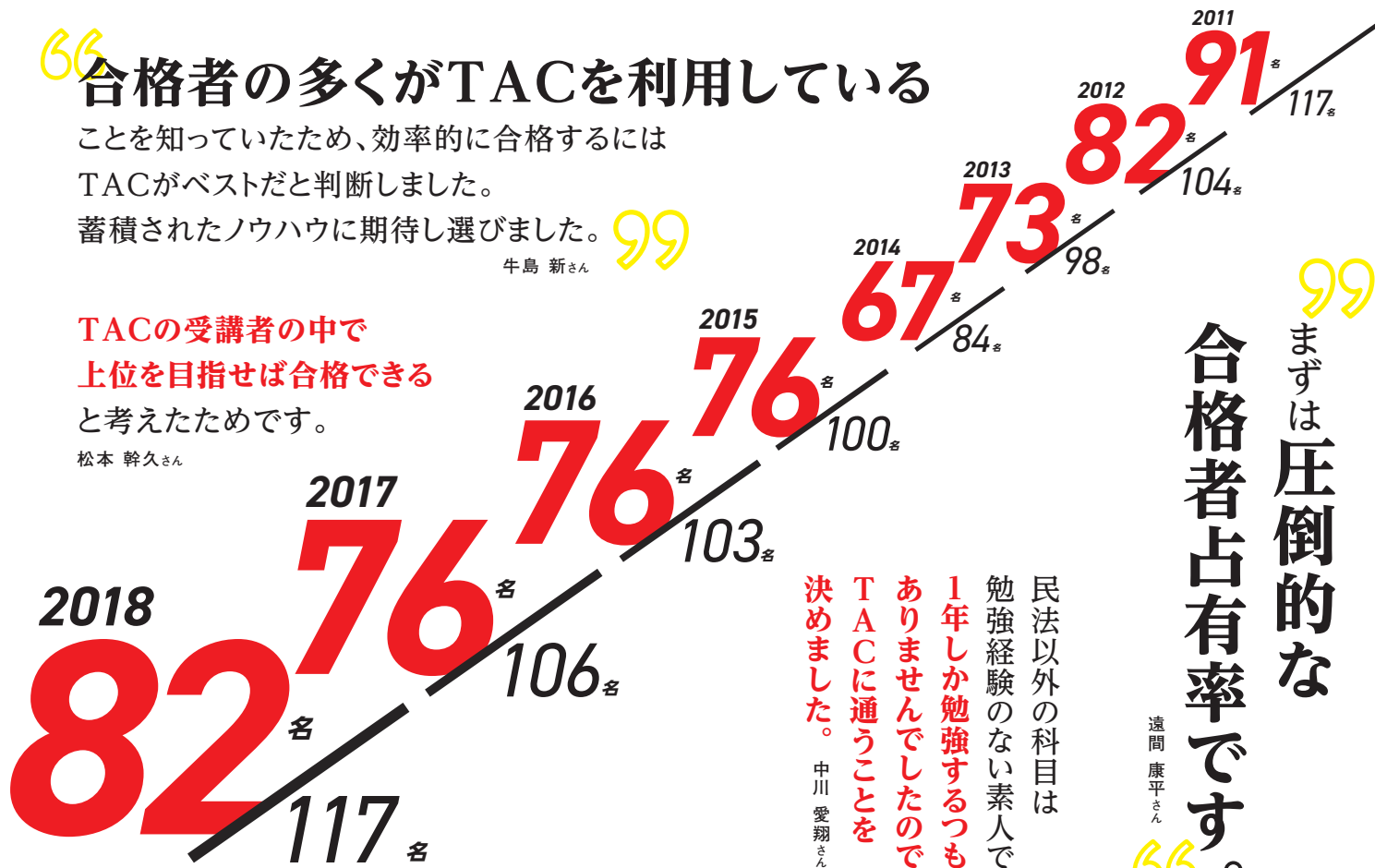
柴田 慎介さん

66 合格者の多くがTACを利用している
ことを知っていたため、効率的に合格するには
TACがベストだと判断しました。
蓄積されたノウハウに期待し選びました。99

牛島 新さん

TACの受講者の中で
上位を目指せば合格でき
る考えたためです。

松本 幹久さん



民法以外の科目は
勉強経験のない素人でした。
1年しか勉強するつもりは
ありませんでしたので、
TACに通うことを
決めました。中川 愛翔さん

99 まずは圧倒的な
合格者占有率です。66

遠間 康平さん

2020

不動産鑑定士論文式試験

TAC講座生^{※1}合格者数

95名

2019 85名
121名

135名

66 宅建講座で質の高い講義を体感していた
ためTACへの信頼感がありました。
また不動産鑑定士においては
TACの合格占有率が圧倒的だったので、
他社と比較するまでもなく
決めました。森田 良樹さん 99

新試験制度に移行した2011年から10年間(2011年~2020年度)累計の
合格者1085名中、TAC不動産鑑定士講座講座生^{※1}合計は803名、
10年間累計の合格者占有率^{※2}は74.0%でした(2021年4月12日現在)。

2011-2020

10年間累計の
不動産鑑定士論文式試験

TAC講座生^{※1}合格者占有率^{※2}

74.0%

だから
TACは
合格に近い!

圧倒的な合格実績。

※1 講座生とは各目標年度の試験に
合格するために必要と考えられる
講義・答案練習・公開模試・法
改正等をパッケージ化したカリキュ
ラムの受講者です。講座生はそ
のボリュームから他校の講座生と
掛け持ちすることは困難です。
※2 合格者占有率は「TAC講座生
※1合格者数」を「不動産鑑定
士論文式試験合格者数」で除し
て算出し、小数点第2位を切り捨
てています。